

日仏文化学院 パリ日本人学校



令和6年度学校だより 第12号 令和6年12月23日 発行 パリ日本人学校 校長 伊藤 博

パリ日史上最長の2学期本日終了!

～行く年くる年・今年の振り返りと新年の決意を!～

パリ日史上一番長い2学期が終了し、明日からは冬休みです。フランスの自宅でお正月を迎えたり、旅行先や日本でお正月を迎えたりと、ご家庭によって様々かと思えます。

特に日本では、年末年始に日本古来の伝統的な習慣に出会えることで、気持ちの切り替えができ、新たな気持ちで新年を迎えることができます。年末には、すす払い、大掃除、大晦日、除夜の鐘など。年始には、初日の出、お節料理、初詣、書き初め、お年玉、年始参り、初夢など。



ぜひ、可能な限り体験してみてください。そして、令和6年を振り返り、令和7年の素晴らしいスタートにつなげましょう。では、令和7年が素晴らしい年となりますようお祈りしています。児童生徒の皆さん、保護者の皆様もどうぞ良いお年をお迎えください!

終業式 代表の言葉 ～この2学期の成長を感じました!～

2学期にがんばったこと 小学部3年 HY	6年生になって成長したこと 小学部6年 AR	2学期を振り返って 中学部3年 NK
<p>わたしが2学期にがんばったことは三つあります。一つ目は、算数の学習です。分からないことがある友だちに教えてあげたり、手をあげてたくさん発表したりしました。自分の考えだけではなく、先生が言ったことや友だちの考えをノートにたくさんメモしました。また、習ったことを家でもふく習しました。そのおかげで算数がよく分かるようになり、算数がすきになりました。</p> <p>二つ目は、そうじです。2学期は、わたしは体育館のそうじをたん当しました。ゆかをモップでそうじするのが、むずかしくてたいへんでした。でも、みんなで協力してそうじをしてきれいになると、気持ちがすっきりするし、次また体育館を使うときが楽しみになりました。</p> <p>三つ目は、パリ日祭です。3年生はタングラムと歌を発表しました。タングラムをつくるときは、お客さんからきれいに見えるようにするのがむずかしかったです。でも、みんなで歌を歌ったり、ふりつけを考えておどったりするのは楽しかったです。本番は、とてもきんちょうしたけど大せいこうしました。</p> <p>わたしは、今日がパリ日に登校するさいごの日で、3学期からは日本の学校に通います。3年生の1学期にパリ日に転入してきて、友だちや、年上のお兄さんやお姉さんにいろいろなことを教えてもらいました。日本の学校に通うようになったら、パリ日のお兄さんやお姉さんのように、年下の子にたよられるそんざいになりたいです。</p>	<p>これから、6年生になって成長したことを二つ紹介します。</p> <p>一つ目は、人前で何かをするときの不安や緊張が少なくなったことです。人によって変わるかもしれませんが、運動会やパリ日祭などの行事を通して最高学年としての責任と自覚を持ち、沢山の経験を重ねることで大きな行事でも人前で話せるようになりました。</p> <p>二つ目は、切り替えができるようになったことです。5年生までは時間を意識して行動することが少なかったのですが、6年生では、今すべきことを考えて整理し、ONとOFFを切り替えて行動できるようになりました。</p> <p>突然ですがここでクイズです。私たちがパリ日祭の劇で話したクラス目標「おむすび」の「す」はなんでしょう? A. すぐに挑戦しよう。 B. すぐにあきらめない C. さわやかなクラス。</p> <p>5秒待つので考えてみて下さい。正解はBの「すぐにあきらめない」でした。</p> <p>私は自分で考える力があまりなく、すぐに人を頼ってしまいます。6年間で付いた力はそのままに、更なる自分のレベルアップのためすぐにあきらめず挑戦できる自分で、卒業の日を迎えたいです。</p>	<p>2学期は多くの行事がありました。そして、一番大きな行事として、パリ日祭がありました。小学部と中学部がまとまったとても良い発表会で、どのクラスの発表も感銘を受けました。本当に一人ひとりが力を入れて一生懸命自分のやるべきことに取り組んでいたことが感じられました。私自身も中学部のパリ日祭が初めだったので、これを通して他学年との交流が深まりました。</p> <p>また、みんなの演技力や舞台のクオリティの高さに驚かされたことも私にとって貴重な経験でした。2か月間もかけて準備した「パリ日祭」は最高の思い出だったと感じました。</p> <p>他の行事としてはルーブル美術館社会見学、現地校交流、マラソン大会といった初めてのことばかりでしたが、このような行事のおかげで他学年にも友達ができるようになり、また、中学部最高学年としてしっかりと自覚をもってグループを引っ張ることができました。</p> <p>私は2学期から編入してきたのですが、みんな優しく私に接してくれ、すぐ仲良くなることができました。授業でも分からなかったらすぐに友達や先生に質問することで理解することができました。先生の授業での話は特に面白く、興味なかった教科にも関心を抱くようになりました。2学期は毎日が充実した日々で本当に楽しかったです。</p> <p>3学期では、もっと様々な学校の行事に参加し卒業まで残り少ないですが精一杯みんなと思い出を作っていきたいです。</p>

終業式 校長の言葉から ～この2学期を振り返って～

3名の代表の言葉からは、この2学期の大きく成長できた様子が伺われました。それを受けて校長からは以下について話しました。

- (1) フラワーレーン・プロジェクトの完成
- (2) パリオリンピック・パラリンピックに関する体験活動
- (3) パリ日祭をはじめとするたくさんの活動を通じた成長



2学期末には全員のマロニエ文集の原稿を読みましたが、そこから日常生活における「挑戦」が大きな「成長」につながった体験が綴られた文章がかなり見られました。2学期にはたくさんの講師の方を招いての講演会が行われましたが、どの講師の方もパリ日の児童生徒の質問をほめて下さいました。また、「挑戦」することの大切さを語っていたと思います。

校長からも「感動は挑戦から」という、いつも語っている言葉を改めて贈りました。3学期の、そして、新年である2025年(令和7年)のさらなる成長を、心からお祈りしています。

11・23 パリ日“大同窓会”開催 ～図書の充実のため寄付金をいただきました!～

以前にもご紹介した、パリ日の大同窓会が11月23日(土)東京で開催されました。今回はパリ日16期、17期卒業生の皆様が中心となり幹事として取りまとめてくださいました。



同窓会には200人以上の卒業生とパリ日に勤務した先生方が集まったそうです。当日の司会は、現役でテレビ局のアナウンサーをしている卒業生が務めたそうです。また、全員でパリ日の校歌も歌う場面もあったとのこと、海を越えて時代を超えて校歌が歌われることに感動するとともに、パリ日の「絆」を強く感じました。

なお、お集まりいただいた皆様から、本校の図書室の蔵書充実のためにと、約17万円の寄付をいただきました。児童生徒や先生方から購入希望が出ている図書の購入のために使わせていただきます。このたびは誠にありがとうございました。

2025年版カレンダー ありがとうございました!

多くのご家庭から来年版のカレンダーの寄贈いただきました。ありがとうございました。各教室や特別教室等で活用させていただきます。

《ご寄贈いただいたご家庭》 ※順不同

小2 S様 / 中1・中2 I様 / 中1 S様 / 中2 K様 / 小1・小4 K様 /

小4 I様 / 小6 K様 / 小2 A様 / 小1 K様 / 小4 Y様

この他、日本航空様、日本トランスユーロ様からもご寄贈いただきました。



学校評価保護者アンケート・語学学習に関するアンケート ご協力ありがとうございました!

ご多忙の中、二つのアンケートにご協力いただきありがとうございました。集計結果等につきましては、新年に送付させていただきます。アンケートによらず、今後のパリ日本人学校の将来像を考える上で、建設的なご意見ご要望がございましたら随時お寄せください。

